

# 1 次関数(4)

## 1 次関数のグラフ(2) 補充学習用プリント

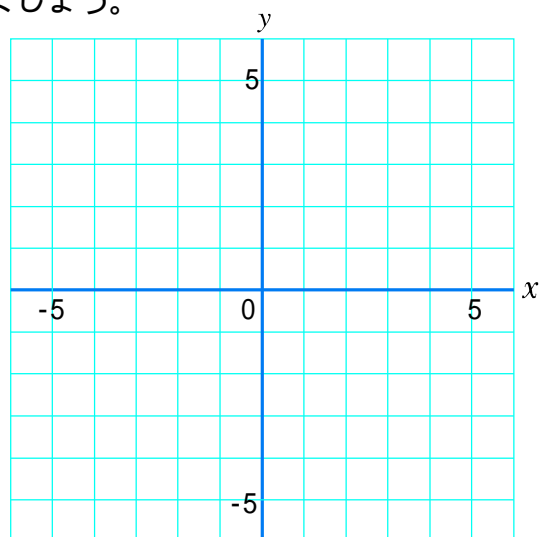
### 補充問題

問1の補充問題 次の1次関数のグラフをかきましょう。

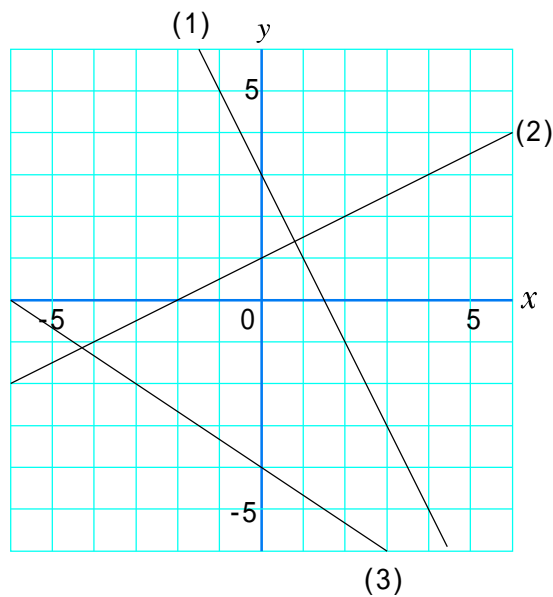
(1)  $y = 2x - 3$

(2)  $y = -x + 5$

(3)  $y = -\frac{1}{2}x + 3$

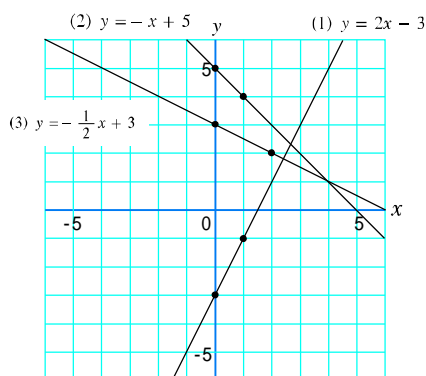


問2の補充問題 次の直線の式を求めなさい。



### 解答

問1



問2

(1)  $y = -2x + 3$

(2)  $y = \frac{1}{2}x + 1$

(3)  $y = -\frac{2}{3}x - 4$

## 練習問題（条件にあう1次関数を求める）

問1 次の条件を満たす1次関数を求めましょう。

(1) 変化の割合が  $-3$  で  $x = 0$  のとき  $y = 2$

(2) 傾きが  $2$  で、点  $(4, 7)$  を通る直線

(3) 2点  $(1, 5), (4, 11)$  を通る直線

問2 次の直線の式を求めましょう。

(1) 直線  $y = 2x + 3$  と  $y$  軸上で交わり、点  $(-2, -2)$  を通る直線

(2) 直線  $y = -x + 2$  と平行で、点  $(2, 6)$  を通る直線

## 解答

問1 1次関数は  $y = ax + b$  と表されますから、切片と傾きが分かれば、式を求めることができます。片方と座標が与えられている場合は、もう片方を文字のままにしておき、点の座標を  $X$  と  $Y$  に代入して残りの文字を求めます。

- (1)  $y = -3x + 2$   
(2)  $y = 2x - 1$   
(3)  $y = 2x + 3$

問2 切片や傾きが、どのようにかくされているか見ぬければ、答はすぐそこです。「平行な」は「同じ傾きになる」、「 $y$  軸上で交わる」は「切片が同じ」ことだと気がついたかな？

- (1)  $y = \frac{5}{2}x + 3$   
(2)  $y = -x + 8$